

16_服薬指導 b. 安全管理が必要な医薬品に対する服薬指導実施率

意義: 服薬指導により薬物療法に対する安全性や有用性を患者が認識すれば、アドヒアランスの向上(患者が積極的に治療方針の決定に参加し、その決定にそって治療を受けること)に繋がると期待される。

定義の要約:

2019年度実績

分子) 分母のうち、「B008 薬剤管理指導料 2 特に安全管理が必要な医薬品が投薬又は

注射がされている患者に対して行う場合(1に該当する場合を除く)」が算定された患者数

1,759人

分母) 特に安全管理が必要な医薬品として、別表に定める医薬品のいずれかが投薬又は

注射されている患者数

3,493人

50.4%

(girasol 全国平均値 43.1%)

